

青森公立大学公開講座

2015年度大学院公開セミナー

「グローバル化時代の 青森地域経済とその活性化」 —地域経済構造改革の必要性—

[第1回] 6/11(木)	「グローバル化時代の地域経済と労働市場」 [講師] 青森公立大学 講師 富岡 淳
[第2回] 6/16(火)	「地域経済活性化と地域金融」 [講師] 青森公立大学 准教授 國方 明
[第3回] 6/25(木)	「地域経済の活性化と行政経営」—地域経営の視点から— [講師] 青森公立大学 教授 遠藤 哲哉
[第4回] 7/2(木)	「情報通信技術の進展による地域活性化の展望」 [講師] 青森公立大学 准教授 木暮 祐一
[第5回] 7/9(木)	「賛否両論のTPPと農業政策—グローバル化された市場経済への適切な対応—」 [講師] 青森公立大学 教授 河野 秀孝
[第6回] 7/16(木)	「朽ちるインフラ! 身の回りの公共インフラを考える」 [講師] 青山学院大学 教授 堀場 勇夫

[時間] 18:30~20:30(開場18:15)

[場所] フェスティバルシティ・アウガ 5F(カダール研修室)

[対象] 一般社会人、学生(高校生、学部学生、大学院生) [定員] 各回50名(先着順)

申込方法 開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名・開催日と、住所・氏名(ふりがな)・性別・年齢・電話番号を明記し、郵送、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

青森公立大学地域研究センター 公開講座係

郵送先: 〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4

FAX送信先: 017-764-1564

E-mailアドレス: kouza@bb.nebuta.ac.jp

受講料
無料

まちなか
キャンパス

※おもり県民カレッジ単位認定講座
各2単位(計6回)

[主催] 公立大学法人 青森公立大学 [URL] <http://www.nebuta.ac.jp/>

[TEL] 017-764-1561(問合せ時間: 8:30~16:30)

[後援] 青森商工会議所 [URL] <http://www.acci.or.jp/>

<p>[第1回] 6/11 木</p>	<p>「グローバル化時代の地域経済と労働市場」 [講師] 青森公立大学 講師 富岡 淳 近年、日本を含む世界の先進諸国に共通する傾向として、国際貿易が拡大し、外国人労働力が増加している。このトレンドは、一国内の失業率、労働時間、所得格差に及ぼしているのだろうか。また、そこに政府の政策はどのように関与するべきか。様々なデータをふまえて経済学的に考察し、青森に関して導かれる含意を検討したい。</p>
<p>[第2回] 6/16 火</p>	<p>「地域経済活性化と地域金融」 [講師] 青森公立大学 准教授 國方 明 地域経済の活性化を考えるうえで、当該地域における金融活動を無視できない。地域の金融では、地域銀行（地方銀行と第二地方銀行）が大きな役割を果たしている。この地域銀行について、2014年以降、グループ化の動きが活発になっている。第2回のセミナーは、次の2つの内容で構成される。第1に、地域銀行のグループ化を中心に、近年の地域金融の動向を紹介する。第2に、地域金融の変化が地域経済に与える影響を考察する。</p>
<p>[第3回] 6/25 木</p>	<p>「地域経済の活性化と行政経営」—地域経営の視点から— [講師] 青森公立大学 教授 遠藤 哲哉 地域経済の活性化は、自治体経営の重要な政策課題である。中心は、いかに「地域経営におけるイノベーション」を興していかにかにある。地方創生の中で、どのようにイノベーションを創出し、地域が活性化する経営戦略を創造していくべきか？ 課題は、「失敗を恐れない起業文化の構築と人材育成」にある。中小企業や社会的企業、NPOにおける戦略的経営課題を念頭に、グローバル化時代に必要とされる行政改革と地域経営の明日を考える。</p>
<p>[第4回] 7/2 木</p>	<p>「情報通信技術の進展による地域活性化の展望」 [講師] 青森公立大学 准教授 木暮 祐一 わが国は、OECD（経済協力開発機構）加盟国中、情報通信技術（ICT）において、光ファイバー率、ブロードバンド率、ブロードバンド料金、3G（以降）携帯電話比率で堂々1位に輝くICT先進国といえる。こうした優れたICTインフラが整いながらも、利用率に関しては遅れを取っている現状がある。ICTを有効に活用することで、業務の効率化はもちろんのこと、地域活性化などにも成果を出せるはずである。他県の最新事例などを紹介しながら、青森県におけるICT利活用の目指すべき方向性を示唆する。</p>
<p>[第5回] 7/9 木</p>	<p>「賛否両論のTPPと農業政策 —グローバル化された市場経済への適切な対応— [講師] 青森公立大学 教授 河野 秀孝 市場経済のグローバル化が進み、日本経済全体だけでなく、直接・間接の違いがあれ、確実に地域経済としての青森にも影響を与えている。海外需要を取り込むために、高付加価値な財やサービスの輸出、特に農水産物の輸出促進は、青森県経済界にとって経営戦略上、重要な選択肢と位置づけられる。本講座では、国際的視点から「喫緊の課題は何か」、「叢智をどこに求めるか」、を考えながら、「青森県農業のグローバル化された市場経済への適切な対応」を模索したい。</p>
<p>[第6回] 7/16 木</p>	<p>「朽ちるインフラ!身の回りの公共インフラを考える」 [講師] 青山学院大学 教授 堀場 勇夫 2012年12月2日、中央自動車道上り線笹子トンネル内で天井板の落下事故が起きた。この笹子トンネル事故は、「日本の公共インフラは本当に大丈夫なのか」という問いを国民に投げかけた。人々の生活と地域の経済活動は多くの公共インフラによって支えられているが、今この公共インフラが老朽化の時期を迎えている。このことについて、改めて身近な公共インフラである「水道インフラ」を中心に考えてみたい。</p>

※講師、演題は変更になる場合があります。